



Martin Kasik

最初の1小節から最後の一音まで…中毒を引き起こしそうな魅力。(Repertoire)

華やかなテクニックに、自由自在な表現…強力なパワーをもった演奏。

大胆華麗、燃え立つような推進力。(グラモフォン誌)

カシーク、恐るべき才能。その滑らかに流れる音は特筆すべき。

途切れない陰影による深みのある旋律が湧き出るかのよう。(シカゴ・サンタイムズ紙)

カシークのヤナーチェクには目が覚めた。光と影が鮮やかに描き出されるその音は格別美しい。

その創造的な解釈による演奏で、ヤナーチェクというあまり知られていない作曲家が

巨匠であったことが明らかになったではないか。(ミュージック・ウェブ)

## マルティン・カシーク (ピアノ) Martin Kasik

1976年生まれ。4歳でピアノを始め、チェコ・グアルネリ・トリオのメンバーとして活躍するイヴァン・クランスキー氏らに師事。またラザール・ベルマン、パウル・バドゥラ＝スコダらにも指導を受けている。現在チェコを代表する若手ピアニストの1人。

1998年、22歳で「プラハの春国際コンクール」第1位、一躍注目を集めた。1999年ニューヨークで開かれた「ヤング・アーティスト国際コンクール」でも優勝し、海外での活動の足場を築く。その後、シカゴ・フィル、ロッテルダム・フィルに招請され、また自国のチェコ・フィルの海外公演ツアーのソリストとして抜擢されるなど、世界一流のオーケストラと共演することで、欧米でも知られる存在となった。

2004/05シーズンのチェコ・フィルの日本ツアーでも共演者として選ばれ、サントリーホールで演奏。コンサートはもとよりリリースされたCDの評価も高い。例えば、シューマンとラフマニノフを演奏したライブCDではレパートワール誌(フランス)で、「輝かしい将来を約束されたピアニスト」と絶賛されている。チェコのイルジー・バルタやウィハン弦楽四重奏団との共演で録音も行うなど、室内楽でも活躍。これらを含む12枚のCDをチェコの名門レーベル「スプラフォン」等からリリース。

宗次ホール主催の新作コンサートチラシを毎月自宅にお届けする

### 宗次フレンズ 会員募集

会員登録していただいたフレンズ会員様は  
一般発売より先行してチケットをご購入頂けます

### 会員登録・年会費 無料

詳しくは、宗次ホール (052-265-1715) までお問合せ下さい。

■交通アクセス  
地下鉄栄駅 ⑫ 番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック

  
宗次ホール  
Munetsugu Hall

名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008  
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716  
E-mail info@munetsughall.com  
URL www.munetsughall.com  
宗次ホールチケットセンター  
営業時間:10:00~18:00  
年中無休 (年末年始、施設メンテナンス日を除く)